

横笛(大・横・為・柵・池・陽・肖・三・吉・徹・証)

12 69 | 01 | こ権大納言の故権大納言横為陽吉

12 69 | 01 | うせ給にしうせたまひにし柵うせ給にし

「に二虫損力、ミセケチカ」吉

12 69 | 02 | 六条の院にも六条院にも為柵池三徹証六て

うの院に吉

12 69 | 02 | よにナシ横為陽「よに」吉

12 69 | 02 | なくなるをはなくなるをへ柵なくなるを

池

12 69 | 05 | おり<に>おり<へに>「朱」大

12 69 | 05 | とりわき「ト」りわきて徹

12 69 | 07 | 心さしたまふて心さし給て池陽三吉徹

12 69 | 07 | こかね金横為吉「こ」かね陽

12 69 | 07 | へちにのへちに吉

12 69 | 08 | しらてそしらて為

12 69 | 08 | 大将の君も大将君も柵池

12 69 | 08 | こと「も」こと「へ」証

12 69 | 09 | 一てうの宮をも一条宮をも柵池吉一条の宮

のをも陽

12 69 | 10 | 君たち「きん」たち吉

12 69 | 11 | おと「おと」「へ」肖

12 69 | 12 | をもく「おほく」横陽

12 69 | 13 | やまのみかとは山のみかとも「は」柵

12 69 | 13 | 二の宮も二宮も為柵池陽三吉

12 69 | 14 | 入道の宮も入道宮も為

12 70 | 01 | おほしなやまし「おほしなやむ」し徹

12 70 | 01 | しのひしのふ「ひ」横吉

12 70 | 01 | 御をこなひの程にも御をこなひのひほとにも池

12 70 | 02 | 給らめたまはめ横為陽吉

12 70 | 02 | なりたまてなり給て横為陽三吉徹

12 70 | 03 | 後は後徹証

12 70 | 04 | つけては「つ」けて吉

12 70 | 05 | たてまつれ「たてまつり」れ吉

12 70 | 05 | はるの野山春のやま横為陽吉徹証「はるの

へ」山肖

12 70 | 06 | たと「し」けれど「た」と「し」ければ徹

12 70 | 07 | 君もたつねよ君もたつねよ「は」ノ上カラよろ

書クカ「陽

12 70 | 07 | かたき「かた」き「く」くへノ修正ヲ誤ルカ」

吉

12 70 | 08 | きこえ「き」こえ池

12 70 | 09 | 御まへ「御」前三吉

12 70 | 10 | けふかあすかの今日明日かの吉

12 70 | 11 | 御ともなひ御をもなひ池

12 70 | 12 | ひしりことは「聖」こと徹証

12 70 | 12 | なれとなれは横為陽吉

12 70 | 13 | いと「お」といとをしよう三※

12 70 | 14 | 御かへり御返横為池陽吉徹

12 71 | 01 | 一かさね「一」かさね大

12 71 | 01 | み木ちやうの御帳の柵御き丁の池三吉

徹

12 71 | 02 | 御ては「御」ては「陽

12 71 | 04 | うたて「う」たて「く」吉

12 71 | 05 | まほにもまをにも横為柵池陽肖三吉

12 71 | 05 | みえたてまつり「見」たてまつり肖※

12 71 | 05 | らうたけなる「へらう」たけなる吉

12 71 | 08 | 御木ちやう「み」きちやう池肖徹

12 71 | 09 | 程に「へ」ほとに吉

12 71 | 09 | もてなしきこえてもてなしきこえてそ

吉

12 71 | 09 | わか君は「我」わか君は吉

12 71 | 09 | おきてはひいてをきては「ひい」いて三

※

12 71 | 11 | 御その御その「に」ノ上カラのヲ書クカ」

吉

12 71 | 12 | さまは「さ」まは「為」さまは「吉

12 71 | 12 | ことなれと事なれと「は」ノ上カラとヲ書ク

カ「陽

12 71 | 13 | そひやかにやなきをそひや「か」にや「なき」を

三

12 71 | 13 | やうなり様なり吉

12 71 | 14 | つゆくさして「つ」ゆくさしく「て」吉

12 71 | 14 | ことさらに「こ」ことさらに吉

12 71 | 14 | 心ちして「心」ちして「為

12 72 | 01 | まみのひらかに「ま」みのひら「か」に横池

陽

12 72 | 02 | かれは「か」かれは「池

12 72 | 02 | きはなれたるきは「な」なれたる肖※

12 72 | 03 | たてまつらす「た」てまつらす吉

12 72 | 03 | などは「な」と徹

12 72 | 04 | けなからす「け」なからす横

12 72 | 06 | ちらして「と」りちらし柵

12 72 | 06 | ふひん「ふ」むひん「朱」大「ふん」ひむ為

12 72 | 07 | 女はう「女」はら徹証

- 12 72 | 08 けしきしけき「しとけト反転ノ符号アリ」
- 陽
- 12 72 | 10 こそこそ「そニミセケチカ」肖
- 12 72 | 10 ものし給めるものし給「める」柵
- 12 72 | 10 あたりにあたりはに「はハ補入カ」吉
- 12 72 | 11 おひいて、おひいて、「□」上カラおヲ書ク「吉
- 12 72 | 11 心くるしきこと心くるしき(事)陽
- 12 72 | 11 たかたかたにも「た」か「た」ためにも「朱」大
- 12 72 | 11 をのののナシ柵
- 12 72 | 12 すゑまでは末まで徹証
- 12 72 | 12 ありなめとありなめと、横柵池肖三吉徹証
- 〈あり〉なめと、吉
- 12 72 | 12 うちまもりうちまもり「たてノ上カラちまヲ書ク」柵
- 12 72 | 13 人々は人／＼池
- 12 72 | 14 しつくもしつく(を)歟も「ヨイカ」三
- 12 73 | 02 うきふしもうきふしを徹
- 12 73 | 02 めてはなちてゐ(ウエ)てはなちて横
- 12 73 | 05 ものし給へきものしたまふへし(へき)
- 横
- 12 73 | 07 あかぬわかぬ吉
- 12 73 | 08 なかにも中にも横為陽吉中に徹※
- 12 73 | 08 人のひとのひとの池
- 12 73 | 08 御有さま有さま陽
- 12 73 | 10 うちおしかりけるうちをしかへりける
- 三
- 12 73 | 10 大将の君は大将君は吉
- 12 73 | 11 おもひいてつ、思つ、陽

- 12 73 | 13 うちいて、うち出徹
- 12 73 | 14 このことこのこと(の)「朱」大
- 12 73 | 14 かの人のかの(人の)陽
- 12 74 | 01 一条の宮を一条宮を吉一條の宮徹証
- 12 74 | 02 きこえへきこえ(為)吉
- 12 74 | 02 御こと、御こと、陽御琴とも徹
- 12 74 | 03 えとりやられてとりやられて池
- 12 74 | 03 たてまつり給へりたてまつりたまふへり
- 横
- 12 74 | 04 なりけるなりつる柵池三
- 12 74 | 05 心にくき心ふか(に)き吉
- 12 74 | 05 たいめんたいめ横為陽吉
- 12 74 | 06 むかしの物かたりむかしの物かたり池
- 吉
- 12 74 | 06 人しけて人しけく横為柵池陽三吉
- 12 74 | 07 なとなた(と)肖
- 12 74 | 08 心ちすれと心地すれと「はノ上カラとヲ書クカ」吉
- 12 74 | 12 なをもなを吉
- 12 74 | 12 おもひつ、けつ、思つ、へけつ、陽
- 12 74 | 13 こと琴徹
- 12 74 | 13 なりけりなり(けり)陽
- 12 74 | 14 この「此」証
- 12 74 | 14 御ことにも御ことに柵
- 12 75 | 01 こもりてこりて吉
- 12 75 | 01 うけたまはりうけ給池吉※
- 12 75 | 01 ことを琴のを徹
- 12 75 | 03 侍へめる侍める柵池三徹侍るめる吉

- 12 75 | 03 院のおまへにて院の(むま)へにて横院の御まへにて為柵陽三吉
- 12 75 | 03 とり／＼のとり／＼にの陽
- 12 75 | 03 御こと、もこと、も徹
- 12 75 | 04 給しにも給しにも「に」トしト反転ノ符号アリ「陽」※
- 12 75 | 05 すくしすこし横為陽過し徹
- 12 75 | 06 いふやうにいふ様に横
- 12 75 | 06 み給るとみたまふると横為柵池陽三吉徹見給ふると「に」上カラとヲ書クカ「吉
- 12 75 | 07 ことは琴は徹
- 12 75 | 07 こゑにこゑには吉
- 12 75 | 08 ならさせ給へなら(へ)せたまへ証
- 12 75 | 08 むつかしうむつかしく為
- 12 75 | 08 おもふたまへをもひたまへ横証をも(ひ)たまへ横思給へ陽徹おもたまへ吉
- 12 75 | 09 中のはなかのをは「トルカ」池
- 12 75 | 09 こそはこそ横柵池三こそは横
- 12 75 | 10 おしよせをしよせ柵※
- 12 75 | 12 うちかはすうちかはす横かはす池
- 12 75 | 13 風はたさむく風はさむく池
- 12 75 | 14 おくふかきふかき池
- 12 76 | 01 なつかしきはつかしき肖※
- 12 76 | 02 おもひをよひかほなるは思をよひかほなる「□」上カラをヲ書ク「為」思ひをよふかほなるは徹
- 12 76 | 02 これは(コレ)横吉ナシ為陽(これは)吉
- 12 76 | 03 すのうちみすのうち為陽吉みすの中

吉

12 76 | 04 おほしつゝけたるに | おほしつゝけたるに

吉

12 76 | 05 いはぬもいふに | いはぬをいふに横柳池三 | いはぬも(ヲ)いふに「未見」横 | いはぬを(もイ)

いふに三

12 76 | 05 まさるとは | まされるとは吉

12 76 | 07 ことよりかほに | ことよりほかに横為池陽肖

吉徹証(ほかにほかに(はイ)肖) | ことよりほ

かは柳三(ほかはほかは(にイ)三)

12 76 | 07 えやはひきける | えやはひひける「横未見」横為

柳池陽肖三吉徹証 | えやはひひける吉

12 76 | 08 ものゝねからに | 物ゝねなからに吉

12 76 | 08 心しめて | 心しつめて為

12 76 | 09 いへと | いひへと陽

12 76 | 09 心すこぎ | (心)すこぎ池

12 76 | 11 秋のよ秋の夜 | 為柳陽三吉徹

12 76 | 11 ふかし | ふかう横

12 76 | 11 侍らんも | 侍らむ(も)証

12 76 | 12 侍ぬへかめる | 侍ぬへかめる(ル)横侍ぬへ

かめり為陽吉 | 侍へかめる肖

12 76 | 12 御ことゝもの | 御事(琴)ともの吉御琴とも

の徹

12 76 | 14 まおには | まほには為徹証※

12 77 | 01 きこえつへく | きこえつくへく徹証

12 77 | 01 いにしへ | かつたりいにしへかたる(リ)大

肖

12 77 | 02 まぎらは | させ給てまぎらはさせ給て徹

12 77 | 03 ふえを | ふみ(急)を横 | ふみ(急)を吉

12 77 | 03 たてまつり | たてまつれ柳池三

12 77 | 04 うつもるゝ | もうつもるゝにも池

12 77 | 05 御さきに | みささきに為

12 77 | 05 いふかし | ういふかしく池

12 77 | 05 侍ると | 侍りと横為陽吉 | 侍と柳池

12 77 | 05 きこえ給へ | は聞給へは徹

12 77 | 06 すいしん | すいしん「んノ上カライヲ書クカ」

吉

12 77 | 06 こそは | こそ柳池三 | なんこそは陽

12 77 | 06 侍へ | 侍とて陽 | 倍へけれとて「ヨイカ」証

12 77 | 07 これかねの | これかれ(ね)の横吉

12 77 | 08 いかて | いかてか陽

12 77 | 08 思ひ | いて給ふに | 思いて給しに陽

12 78 | 01 夜も | よも為

12 78 | 01 いたく | いたく横

12 78 | 01 かへり | 給へればかへり給へれば証

12 78 | 02 みな | ね給にけり | 見なれ給にけり吉

12 78 | 02 心かけ | かく心かけ徹

12 78 | 02 きこえ給て | きこえ給なとて | 陽きこえへ給て

吉※

12 78 | 03 きこえ | (聞え)徹

12 78 | 03 しらせ | ければしらせたれば横為柳池陽肖三

吉 | しらせたてれば陽

12 78 | 03 よふ | かし給ふも | 夜ふかし給も柳陽吉 | 夜ふか

したるも池

12 78 | 04 いる | さの山のと | いるさの山(へ)と大

12 78 | 05 ひとり | こちうたひて | ひとりこち給て陽 | ひとり

りうちうたひて肖

12 78 | 05 こは | なんとこはなそ横柳池三 | こはなと(ソ)

横

12 78 | 06 あけ | させ給て | あけさせたまふて池

12 78 | 06 みす | まきあけ | みすあけ吉

12 78 | 07 し給て | し給て「てノ上カラ給ヲ書クカ」

吉

12 78 | 07 夜の | よの為池陽肖吉証

12 78 | 08 いて | 給へ | うちいてたまへ横池(うち)いてた

まへ横

12 78 | 08 心 | うなと | 心う(なと)肖

12 78 | 09 女 | はうも | 女房とも徹

12 78 | 10 さ | しこみて | さしこえて池※

12 78 | 10 に | きはゝしきに | にきゝはゝしきに横 | にきは

はしたきに吉

12 78 | 10 あり | さまあり | さまを陽

12 78 | 12 御 | ことゝもは | 御琴ともは徹

12 78 | 12 た | まふらむ | かしたまふらんむかし横 | 給らん

むかし為吉 | 給らんむかし陽

12 78 | 14 ふ | かけし | きふかけ心からけしき陽

12 78 | 14 な | かりけむ | となりけん吉

12 79 | 01 せ | むこそ | せむ事こそ横為柳池陽肖三吉

※

12 79 | 01 い | と | おしかる | へけれいと | おしかる | へけ

れ徹

12 79 | 02 ある | かし | あるは(か)し「朱」大

12 79 | 03 うち | けしきは | みたるうち | けしきは | ちたる

吉

12 79 | 03 お | もひ | やりも | なくて | 思ひ | やり | なくて池

12 79 | 03 む | つひ | そめ | たるむ | づ(つ) | ひそめ | たる陽

12 79 | 03 とし月の年月への肖
 12 79 | 03 程をほとを「□ノ上カラをヲ書ク」吉
 12 79 | 04 いとナシ陽
 12 79 | 04 おしたちておしたち柵
 12 79 | 04 給へるもたまへるに池たまへるも陽
 12 79 | 05 ぬもんのかみ 衛門督為柵池陽三吉徹証
 12 79 | 06 ゆめのうちにもゆめの中にも横柵肖吉

証

12 79 | 07 このこゑこのふ(こ)え陽
 12 79 | 07 きたるときたへる(と)大
 12 79 | 08 笛たけにふゑたけの吉
 12 79 | 09 侍りきと倍りきと「ヨイカ」証
 12 79 | 09 わか君の賤(わか)君の吉
 12 79 | 09 御こゑ(御)こゑ「符号アルカ」肖
 12 79 | 10 いたくいたう柵池三
 12 79 | 11 御となふら御とのあふら為柵御となあふら
 池三吉

池陽三吉徹証

12 79 | 11 とりよせさせたまてとりよせさせ給て横為柵
 池陽三吉徹証
 12 79 | 11 つくろひてつくろひ陽徹証
 12 79 | 12 む給へりねたまへり柵池
 12 79 | 12 くゝめ給くゝみ(め)給吉
 12 79 | 13 しろく御ちしろく横吉御ちしろく為御ち
 (への)しろく陽
 12 79 | 13 おかしけなるにうつくしけなるに為
 12 79 | 13 御ちナシ横為陽(御ち)吉
 12 79 | 14 心をやりて心やりて柵池三
 12 80 | 01 などの給ふうちまきしちらし(などの給うち
 まきしちらし)吉

12 80 | 01 うちまきしちらしうちまきしちらし為陽
 12 80 | 02 こそ(こそ)吉
 12 80 | 02 御有さまのナシ徹
 12 80 | 02 あくかかれたまうてあくかれ給て為柵陽吉
 徹

12 80 | 02 よふかき夜ふかき柵池陽肖三吉徹
 12 80 | 03 ものゝけの物のけ徹証
 12 80 | 03 いらきたるいらたる池三
 12 80 | 04 給へは給へと横柵池三給へは(と)横給へ
 と(はい)三

12 80 | 05 えいりこざらまし(いり)こざらまし柵肖
 12 80 | 07 はつかしけなればはつかしければ徹
 12 80 | 07 いてたまひねいて給へね陽(いて)給ぬ(ね)
 吉
 12 80 | 08 ほかけをほと(か)けを横ほとを陽(ほ)
 かけ)を吉

12 80 | 08 まことにナシ徹
 12 80 | 09 大将のきみも大将君も吉
 12 80 | 09 わつらはしくもわつらはしうも柵池三
 12 80 | 10 かたにもかたのにも陽
 12 80 | 12 うらめしきもうらめしきにも横柵池肖三(う
 らめしき)も横

12 80 | 12 あはれともあはれと為あれとも吉
 12 80 | 13 こそはななき(こそ)はななき為陽吉
 12 80 | 13 なかきよのやみにもまとふわきな(れ)か(れ)
 はこそは(な)かきよのやみにもまとふわきな
 (れ)か(れ)はこそは(池)
 12 80 | 13 なかきよのなかき世の「トルカ」証
 12 80 | 13 わきな(れ)わきなれ徹証

12 80 | 13 か(れ)はこそは(か)れるこそは肖
 12 80 | 14 しふは(し)うは三吉(した)ふは証
 12 81 | 01 かの(よ)か(か)の吉
 12 81 | 01 人のナシ横柵池三(人の)横
 12 81 | 02 ひきいて給へりし(ひ)きいて給へりし「たノ上
 カラ給へヲ書ク」陽(ひ)き出たりし徹

12 81 | 03 あへなかるへし(あ)え(な)かるへし三(あ)えか
 なるへし吉

12 81 | 03 六条の院に(六)条院に為柵池肖三吉徹証
 12 81 | 03 女御の御方に(女)御の(御)かたに証
 12 81 | 04 なかに(中)に横為陽三吉徹
 12 81 | 04 うつくしくうつくしく横柵池三(う)つくし
 う徹

12 81 | 07 おはしませ(お)はしませは肖徹証
 12 81 | 07 わたり侍らん(わ)たりは(へ)らん横(わ)たり倍
 らん「トルカ」証
 12 81 | 08 まろ(ま)ろ横(わ)れ柵池三(わ)れ(ま)ろ(い)
 三

12 81 | 08 かほは(か)ほ徹証
 12 81 | 09 二宮の(二)の宮の池三(二)宮吉(二)宮と徹
 証
 12 81 | 10 わか君と(わ)か君も肖
 12 81 | 10 あそひ給ふ(あ)そひたまふを横為柵池陽肖三
 吉
 12 81 | 10 うつくしみて(う)つくしうみて池
 12 81 | 10 成けり(ほ)と也けり肖
 12 81 | 11 まろ(ま)ろと横為柵池陽吉
 12 81 | 11 の給を(の)たまふ横池三(の)たまふに柵
 ※

- 12 81 11 三宮三の宮池 ナシ徹
 12 81 12 御有さまとも 御ありさまへとも三
 12 81 13 おほやけのおほやけ吉
 12 81 13 御ちかきまもりを「御」ちかきまもりを榊ちかき御まもりを吉
 12 81 13 りやうせむと「両せん」と「トルカ」三
 12 81 13 あらそひ給よあらそひたまふに横為陽吉あら(らそ)ひたまふに横
 12 81 14 きほいまうしきをひまし榊
 12 82 01 きこえ「きこえ」榊きこえ給陽
 12 82 01 わらひて「わらひ給て榊
 12 82 02 御としのほとよりは 御としのよりは吉
 12 82 03 いづれも「いづれをも横為榊池陽肖三吉
 12 82 04 させナシ吉
 12 82 04 かるかるしき「かろく」しき「吉ハるノ上カラ
 ろヲ書クカ」為榊吉
 12 82 04 公卿の「し」(公卿)の吉
 12 82 04 みさ御座徹
 12 82 06 御心のうちに 御心のうちには肖 御こゝろの中に三吉徹※
 12 82 06 のうちにおほせと中「その御心補入」朱
 大
 12 82 07 御心のおに 御心へのおに肖
 12 82 07 おもひよせ「おもひよらせ池
 12 82 07 給らんと 給はんと為 給らんと 榊給は(らむと吉※
 12 82 07 おほさるれば「おほさるれば」とノ上カラはヲ書クカ」吉

- かヲ書ク」池
 12 82 08 大將は「大將はまた榊
 12 82 08 えよくも「えよく横為池陽肖三徹証」えよくも陽よくも吉※
 12 82 11 しろう「へしろう」三
 12 82 12 なまめとまる「なまめとま」証ハ行末ニテるアルカ」徹証
 12 82 12 ところも「心も横為榊池陽肖三徹証」心地も吉
 12 82 13 つよう「つよく吉
 12 82 13 まさりたれと「マ」さりたれと「はノ上カラとヲ書ク」陽
 12 82 14 くちつきの「くちつきに横池
 12 82 14 ことさらに「ことさらに肖
 12 83 01 わかめの「わかめ」肖
 12 83 02 おほしよすらん「おほしよらん吉
 12 83 03 ちことも「ちことんと陽
 12 83 03 この君は「この君ゆ(は)榊
 12 83 03 あてなるものから「あてなる物へな」から吉
 12 83 04 もし「ナシ榊
 12 83 04 ゆへも「ゆへも証
 12 83 05 まこと「ならはま」こと「ならは吉
 12 83 05 よに「よに」吉
 12 83 05 いみしく「いみしう榊池三
 12 83 05 たまた「給て榊池陽三徹」たまうて肖証
 12 83 05 こと「なりのり」こと「なりのり」上カラのヲ書クカ」吉
 12 83 07 なんと「な△榊

- 12 83 07 いていかて「いていかていかて徹
 12 83 08 さはあるへき「さる」へき「あるへき」「わさカ」吉
 12 83 08 かなし「かなしく」横
 12 83 08 なつかしう「なつかしく横陽吉」ナシ為
 12 83 09 むつれ「むかひ(つれ)池
 12 83 09 たまへ「はいとらうたくおほゆたいへ」タマエハイトラウタクオホユタヒエ」横「ナシ為陽」(給へはらうたくおほゆ□たいへ)吉
 12 83 10 日「ひも横為榊池陽肖三吉
 12 83 11 一条の宮に「一條宮に榊池三
 12 83 11 きこえ「いてきこえて横池」きこえいて横
 12 83 11 給へるを「たまへる横陽給つるを」「つカ」吉
 12 83 11 ほ「ゑみて」ほを「ゑみて横池陽三
 12 83 12 か「りたる」かたりたる徹か、(た)りたる証
 12 83 12 ふし「はふし」吉
 12 83 12 あへ「しらひあへ」しらへ池
 12 83 13 ひき「いてつへかりける」ひきいてつへき榊
 12 83 14 おほろけにては「おほろけにて榊池三
 12 84 02 心き「よくて」心き「ようて池
 12 84 04 めやす「かるへき」めやす「か△へき榊
 12 84 04 こと「ならむと」なん「事と」なん横池「事ならん」と「な」ん「ヨイカ、反転符号カ」陽「ことならんと肖
 12 84 04 御をしへ「はかりは」御をしへ「はかりは横為陽

吉
 12 84 06 つねならぬ つねならぬ 「んノ上カラぬヲ書ク」吉
 12 84 06 あはれをあはれを陽※
 12 84 06 かけそめ かけ(き)そめて横 かけそめ池 かけ吉※
 12 84 06 侍りにし 倍りにし 「ヨイカ」証
 12 84 07 こゝろといと陽
 12 84 08 給はんや 給はむにや肖徹証
 12 84 08 ほのかなりしほ ほのかなりし徹
 12 84 10 わさにこそ わさとこそ吉
 12 84 10 侍るへかめれ 侍れ陽
 12 84 11 あされかましう あされかましく池
 12 84 11 けしきなとに なとに横池 けしきなとに横 けしき(なと)に柵
 12 84 11 物なれなとも 物なれ(な)とも大
 12 84 12 御有さま 御(あり)さま陽
 12 84 13 よきついて よくついて柵 よつきてついて池
 12 84 14 きこしめして きこしめして 「ヨイカ」陽
 ※
 12 84 14 おほしあはする おほしめしあはする横池(おほし)あはする陽
 12 85 01 ことも ことも肖 ことも ことも証
 12 85 01 こゝに ことに為陽 こと(こ)に吉
 12 85 01 やうせい院の御ふえなり 陽成院なり吉

12 85 02 こしきふ 卿の宮の 式部卿宮の為柵陽吉こしきふの卿の宮の証
 12 85 02 し給けるを し給て(へ)けるを吉
 12 85 02 かのこの陽
 12 85 02 ぬもんのかみは 衛門督は為柵池陽三吉
 徹
 12 85 03 かんして かんして 「んニミセケチカ」三
 12 85 04 せられける せられける 「しノ上カラせらヲ書ク」陽
 12 85 04 女の心は 女心は吉
 12 85 05 ものしたるなり ものしたん(るなん)なり吉
 吉
 12 85 05 なと なんと横
 12 85 05 つたへ つたへは横為柵池陽肖三吉
 12 85 05 いかたにとかは いかたにとは徹 いかたにとか(は)証
 12 85 06 さやうに さやうにさやうに吉
 12 85 06 おもふなりけん 思なりけん為陽三吉 おもひなりけん池
 12 85 06 いたり いたう(り)横
 12 85 08 給はねとたまふ(は)ねと横
 12 85 08 こゝろあはれは 心あらは徹
 12 85 09 ついてに ついてに(と)吉
 12 85 09 やうに 様に吉
 12 85 09 おほめかしよう おほめかしく横為陽 おほめかしよう柵

12 85 10 ほとにも 程に横柵池三吉
 12 85 10 ことも 事とん陽
 12 85 11 中に なかに柵池肖吉(なかに)に柵
 12 85 11 侍しかは 侍しか(は)柵 侍しかは 「給ノ上カラ侍ヲ書クカ」吉
 12 85 12 ゆへを ゆへを証
 12 85 12 えおもひ給へより え思給へより柵 え思給より三※
 12 85 13 侍ると 侍と 「トルカ」三 倍りと 「ヨイカ」証
 12 85 13 なにかは なにか(か)は横 なにかは柵池三
 12 85 14 の給へき たまふへき横陽 たまふ(へ)へき「ふハ先出へへノ傍記カ」池
 12 85 14 おほめかしくて おほめかしく(や)て横
 12 86 01 けしきは けしき(は)横 けしきは池 けしき陽※
 12 86 01 ついてに かけては ついてに横柵池三
 12 86 02 いま いまし為
 12 86 02 かの ナシ池
 12 86 02 よる 夜三
 12 86 02 かつらすとか かつらすと(か)「朱」大
 12 86 03 女はう女はら 「柵ノらハウトモ判読可能」横為柵池陽三吉
 12 86 03 なければ なければ 「くノ上カラけヲ書ク」吉
 12 86 04 けるを ける横為陽吉 けるを池※